

地域の皆様と一緒に考えて、
問題を解決する課題解決型金融を実践し、
地域の活性化に全力で取り組んでまいります。



皆様には、日頃よりあぶくま信用金庫をご利用、お引き立ていただきまして誠にありがとうございます。

本年も当金庫に対するご理解を一層深めていただくため、ディスクロージャー誌「REPORT2017」を作成いたしましたので、ご高覧いただければ幸いです。

平成28年度を振り返りますと、国内経済は政府による各種政策の効果もあり、雇用・所得環境の改善が続く中、全体的には緩やかな景気の回復基調が続きました。また、金融市場に目を向けますと日銀による2%の物価安定目標の達成に向けた更なる金融緩和がされた一方で、過去最低水準にある貸出金利の一層の低下や余裕資金運用利回りの低下により、金融機関にとっては厳しい経営環境となっております。

このような環境の中、当金庫の営業エリアの経済は、東日本大震災・原発事故からの復興へ向けた公共工事や住宅建設等の復興需要に支えられ地域経済は堅調に推移してまいりました。

当金庫では平成27年度より、「独自性の発揮による地域の復興と価値創造をめざして」をビジョンに掲げた「あぶくまスクラム強化3ヵ年計画」をスタートし、併せて公的な資本支援を受けた際に策定した「特定震災特例経営強化計画」に掲げた各施策の推進により、役職員一丸となり被災地域の復旧・復興へ向けて全力で取り組んでまいりました。



ごあいさつ…………… 2～3

■地域とともに

あぶくま信用金庫と地域社会…………… 4
 中期経営計画、単年度事業計画…………… 5
 業績ハイライト…………… 6～9
 お客様への支援活動…………… 10～11
 地方創生…………… 12
 地域貢献活動…………… 13
 地域貢献へのあゆみ…………… 14～15
 お客様の利便性の向上のために…………… 16～17
 地域の未来のために…………… 18
 人材育成…………… 19
 内部管理態勢…………… 20～25
 総代会制度について…………… 26～27

■コーポレートデータ…………… 28

■業績のご報告(資料編)…………… 29～49

■営業のご案内

営業店舗のご案内…………… 50～51
 しんきんネットワーク…………… 52～53
 あぶくま信用金庫のあゆみ…………… 54～55
 各種商品のご案内…………… 56～57
 各種手数料…………… 58～59
 主なサービスのご案内…………… 60

開示項目記載ページ一覧…………… 61

平成29年3月期の預金(譲渡性預金を含む)は2,869億円、貸出金は819億円、当期純利益は12億6千万円、自己資本比率は31.91%となり、高い健全性を確保することができました。

平成29年度は復興のステージが「復興・創生期間」に移行し、被災地域の再生及び地方再生に向けた動きがさらに活発化してまいります。当金庫は、原発事故により営業休止をしておりました浪江支店を平成28年7月、また富岡支店は平成29年3月に営業を再開し、住民の皆様の帰還を促し、金融サービスによる生活支援や事業所の営業再開を強力に支援し、被災地域の復興をさらに加速化させてまいります。

また、国の施策の一つであるローカル・アベノミクスでは、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、平成29年度は既存の取組みをさらに加速化させるための施策により、地方創生の新展開を進めていくと位置付けており、当金庫におきましても各市町村が策定した「地方版総合戦略」の推進に向けて積極的に連携・協力してまいります。

これからも、当金庫は地域の復興と持続的発展に向けて金融仲介機能やコンサルティング機能を充実させるとともに、成長分野への積極的な資金供給や地域の復興・発展に向けた諸施策に役職員一丸となって取り組んでまいります。

今後とも、より一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年7月

あぶくま信用金庫
 理事長 太田 福裕



当金庫の概要 (平成29年3月31日現在)

創立年月日 昭和25年9月12日
 所在地 福島県南相馬市原町区
 栄町二丁目4番地
 電話 (0244)23-5132 (代表)
 ホームページ <http://www.abukuma.co.jp/>
 出資金 10,748百万円
 会員数 13,704名
 預金残高 286,978百万円
 (譲渡性預金を含みます)
 貸出金残高 81,909百万円
 店舗数 17店舗(うち出張所2カ所)
 常勤役員数 109名
 (役員6名、職員103名)

*本誌では、原則として単位未満切り捨てのうえ表示しております。したがって、合計を表示している欄等との数値が一致しない場合があります。